

## バチルス・メガテリウム由来のネイティブジアフォラーゼ (NADPH)

Cat. No. NATE-1154

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### □明

酵素学において、NADPHデヒドロゲナーゼ (EC 1.6.99.1) は、次の化学反応を触媒する酵素です:  $\text{NADPH} + \text{H}^+ + \text{受容体} \leftrightarrow \text{NADP}^+ + \text{還元された受容体}$ 。この酵素の3つの基質は NADPH、H<sup>+</sup>、および受容体であり、2つの生成物はNADP<sup>+</sup>と還元された受容体です。この酵素は、酸化還元酵素のファミリーに属し、特に他の受容体とともにNADHまたはNADPHに作用するものです。

#### 用途

還元型NADPの酵素的測定に役立ちます。

#### 別名

NADPH: 受容体酸化還元酵素; NADPH2 ジアフォラーゼ; NADPH ジアフォラーゼ; OYE; ジアフォラーゼ; ジヒドロニコチンアミドアデニジヌクレオチドリン酸脱水素酵素; NADPH-脱水素酵素; NADPH-ジアフォラーゼ; NADPH2-脱水素酵素; 古い黄色酵素; 還元型ニコチンアミドアデニジヌクレオチドリン酸脱水素酵素; TPNH 脱水素酵素; TPNH-ジアフォラーゼ; トリホスホピリジンジアフォラーゼ; トリホスホピリジンヌクレオチドジアフォラーゼ; NADPH2 脱水素酵素; NADPH: (受容体) 酸化還元酵素; NADPH 脱水素酵素; EC 1.6.99.1

### 製品情報

#### 由来

バチルス・メガテリウム

#### 外観

黄褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された

#### 形態

フリーズドライパウダー

#### EC番号

EC 1.6.99.1

#### CAS登録番号

9001-68-7

#### 分子量

48 kDa (gel filtration)

#### 活性

5 U/mg 固体以上

#### 混入物

マイオキナーゼ < 0.50%

#### 等電点

3

#### pH安定性

6.5–9.0

#### 最適pH

7.0–9.0

#### 熱安定性

60°C以下で安定

#### ミカエリス定数

NADPH 2.9 × 10<sup>-4</sup>M

#### 活性化因子

FMN、FAD

#### 単位定義

1単位は、アッセイ手順で指定された条件下で、30°Cで1分間に1μmoleのNADPHを NADP<sup>+</sup>に酸化する酵素の量として定義されます。

### 保管・発送情報

#### 保存方法

少なくとも1年間-20°Cで